

# 玉永寺通信

2020.8  
第58号

## 玉永寺活動報告・予定（10月まで）

1月	元日・2日	修正会		
	25日	春期クロポッケ真宗講座1	講師	住職
2月	22日	春期クロポッケ真宗講座2	講師	住職
	28日	玉永寺おつとめの会	講師	副住職
3月	28日	玉永寺おつとめの会	講師	副住職
	30日	春期クロポッケ真宗講座3	講師	瓜生崇氏（滋賀県）
4月	5日	緊急総代会 新型コロナ感染対策		
	17日	春期クロポッケ真宗講座4	中止	
	28日	玉永寺おつとめの会	中止	
5月	30・31日	玉永寺祠堂経・物故者追弔法要	中止	
6月	28日	玉永寺おつとめの会	講師	副住職
7月	27日	玉永寺委員会（世話方会）		
	28日	玉永寺おつとめの会	講師	副住職
8月	1日	クロポッケ法話会1	講師	住職
	15日	玉永寺暁天講座1	講師	湊上知明氏（黒部市）
	16日	玉永寺暁天講座2	講師	住職
	28日	玉永寺おつとめの会	講師	副住職
9月	19日	クロポッケ法話会2	講師	住職
	28日	玉永寺おつとめの会	講師	金山哲成氏（滑川市）
10月	15・16日	玉永寺報恩講	講師	瓜生崇氏（滋賀県）
	16日	クロポッケ法話会3	講師	同上



横越クロポッケでの法話会開設以来、講師をお願いしている瓜生さんが新たな本を出版されました。その誠実な活動が読売新聞京都版で取り上げられています。16日はぜひ、熱い法話をお聞きしましょう。

# 玉永寺 親鸞聖人に会う 報恩講 日程変更について

今年から日程を10月15・16日に変更します。またコロナ対策のため16日の時間が大きく変わっています。ご注意ください。

16日は左ページの新聞記事に紹介されている瓜生崇さんがお話されます。当日は体調に気をつけて、マスクを着けてお参りください。

## 10月15日(木)

午後1時 逮夜勤行

正信偈 草四句目下  
 念仏讃 淘三  
 和讃 弥陀成仏のこのかたは 次第六首  
 回向 願以此功德  
 休憩  
 住職

午後2時 法話  
 午後3時終了

近年、玉永寺共同墓に納骨される方が多くなりました。御門徒の様々な状況に対応しますので、ご気軽にご相談ください。(住職)

## 10月16日(金)

午前9時 法話 瓜生崇氏(滋賀県)  
 休憩

午前11時 日中勤行  
 正信偈 草四句目下  
 念仏讃 淘三  
 和讃 弥陀大悲の誓願を 次第六首  
 回向 願以此功德

正午終了

午後2時より 横越黒田電機にてクロポッケ法話会 講師 瓜生崇氏

# 人あり 自分の「正しい」見返して

東近江市にある真宗大谷派・玄照寺の住職を務める傍ら、僧侶としてカルト教団からの脱会支援に取り組む。5月には著書「なぜ人はカルトに惹かれるのか—脱会支援の現場から—(法蔵館)」を出版し、カルトに入信してしまう心理を考察した。「人間は『正しい』にあこがれ、依存する存在」と説く。自身もその一人だった。

て生きるのとは何のためですか？  
 「ある体験を得られれば、絶対の幸福を得られる」。そう主張する団体の教えに傾倒し、他の学生も勧誘した。大学を中退し、布教師などとして計12年間活動した。「『教えの通りに生きれば不安は解消し、迷わずに済む』と依存することで安心感もあった」と振り返る。

だが団体への批判や著書に接するうち、「絶対に正しい」と思っていた心がぐらついた。死の恐怖が入信のきっかけだったのに、思考が混乱して自死さえ考えた。支援者らの援助もあり、「死ぬくらいなら人生をやり返そう」と踏みとどまり、脱会した。

団体での12年間の活動の末、実感したのが「人間は『正しい』への依存心がある」ということだ。「自由に生きる」

始め、これまで三十数人の人生に関わった。脱会支援の場ではカルトを全否定せず、「私が間違っているかもしれない」と一緒に迷うことを心がける。「カルト信者は『だまされて入信した』などと思われがちだが、むしろ、多くの人が封印しがちな問題に真剣に悩む人たち」と話す。

大学受験の際、ある宗教団体から勧誘された。「どうして大学に行くの?」「何のため?」。幼い頃から抱きつ、「考えても無駄」と封印していた人生への疑問や死の不安がよみがえった。国立大に合格したが、他の大学は全て落ち、喪失感も高まった。

その時の心境を、著書でこう記す。  
 「へたくさんの人が毎日通勤電車に乗って会社に行っている。人によって家庭を持って子供を育て、喜んだり悲しんだり愛したり裏切られたり。(中略)そして最後はみんな死ぬんだ。頑張っ

だが団体への批判や著書に接するうち、「絶対に正しい」と思っていた心がぐらついた。死の恐怖が入信のきっかけだったのに、思考が混乱して自死さえ考えた。支援者らの援助もあり、「死ぬくらいなら人生をやり返そう」と踏みとどまり、脱会した。

団体での12年間の活動の末、実感したのが「人間は『正しい』への依存心がある」ということだ。「自由に生きる」

始め、これまで三十数人の人生に関わった。脱会支援の場ではカルトを全否定せず、「私が間違っているかもしれない」と一緒に迷うことを心がける。「カルト信者は『だまされて入信した』などと思われがちだが、むしろ、多くの人が封印しがちな問題に真剣に悩む人たち」と話す。

その時の心境を、著書でこう記す。  
 「へたくさんの人が毎日通勤電車に乗って会社に行っている。人によって家庭を持って子供を育て、喜んだり悲しんだり愛したり裏切られたり。(中略)そして最後はみんな死ぬんだ。頑張っ

だが団体への批判や著書に接するうち、「絶対に正しい」と思っていた心がぐらついた。死の恐怖が入信のきっかけだったのに、思考が混乱して自死さえ考えた。支援者らの援助もあり、「死ぬくらいなら人生をやり返そう」と踏みとどまり、脱会した。

団体での12年間の活動の末、実感したのが「人間は『正しい』への依存心がある」ということだ。「自由に生きる」

団体での12年間の活動の末、実感したのが「人間は『正しい』への依存心がある」ということだ。「自由に生きる」

始め、これまで三十数人の人生に関わった。脱会支援の場ではカルトを全否定せず、「私が間違っているかもしれない」と一緒に迷うことを心がける。「カルト信者は『だまされて入信した』などと思われがちだが、むしろ、多くの人が封印しがちな問題に真剣に悩む人たち」と話す。

(渡辺征庸)

## カルト脱会支援に取り組む東近江市の僧侶 瓜生 崇さん 46



●「自分の思う『正しい』を見返そう」と話す瓜生さん(東近江市で) ●瓜生さんの近著「なぜ人はカルトに惹かれるのか—脱会支援の現場から—」



東京都出身。父親の転勤に伴って広島県や愛知県で青春時代を過ごした。電気通信大(東京都調布市)に入学した1993年、仏教系の宗教団体に入信。中退して布教師の職についた。2005年に脱会后、IT会社のエンジニアなどを経て、11年に玄照寺住職に就任。カルト問題啓発活動に加え、法話をネットでも生中継するなど幅広く活動している。「なぜ人はカルトに惹かれるのか—脱会支援の現場から—」は税別1600円。問い合わせは法蔵館(075・343・5656)。



## 住職だより

○暑い日が続いていますが、みなさまいかがお過ごしでしょうか。

今年からスタートした毎月28日のおつとめの会ですが、祠堂経法要でみなさまと一緒に阿弥陀経をお勤めすることを目標としていました。毎回ほぼ20の方が参加してくださり順調な滑り出しでした。クロボツケ真宗講座も「二河白道」を題材として2月から毎月開催していました。

ところが新型コロナウイルスの感染拡大により4月からの教化活動をすべて中止し、祠堂経法要も総代さん方と話し合った結果、中止せざるを得なくなりました。子ども会も中止しました。

その後6月末にイベント開催条件が緩和され、6月28日のおつとめの会から順次行事を再開しています。ソーシャルディスタンスをとり、換気をしてマスク着用、消毒液を設置して対策をしています。再開したおつとめの会では10月の玉永寺報恩講での正信偈、念仏、和讃の練習をしています。みなさまの上達が早く、大きな声でおつとめされています。10月の本番が楽しみです。今からでも28日のおつとめの会にご参加ください。

○玉永寺としてもできる限りの新型コロナウイルス感染対策をとっています。

法要については十分なソーシャルディスタンスが取れ、換気ができる玉永寺本堂を会場とされることをお勧めしています。会場料はいただいていません。ぜひご利用ください。

月参りでは、家ごとに消毒液で手をふき、マスクをしたままでおつとめしています。お茶もご遠慮させていただきます。

○9月から各家での報恩講が始まります。こちらも同様な対策をいたします。安全に大切なお勤めをいたしましょう。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。合掌

### 玉永寺通信

発行所 富山市水橋小出52

真宗大谷派玉永寺

電話 076(478)0846

<https://www.facebook.com/gyokueiji/>

8月15日 暁天講座



# クロポッケ法話会

## テーマ「コロナ禍の時代を生きる」2

安全対策を講じて法話会を再開しました。手塚治虫の遺作「ブツダ」の紙芝居を使い、コロナ禍の時代を生きる術を、仏教の原点「釈尊伝」から探るお話をします。今回はお釈迦様の後半生です。くれぐれも体調に気をつけてご参加ください。




期 日 9月19日(土) 午後2時から3時

講 師 同朋会館教導 石川正穂

(水橋小出 玉永寺住職)

参加費 1回 500円 お茶会はしませんので粗品を用意します

お気軽にどうぞ  
お問い合わせは  
こちら

主 催 真宗大谷派 玉永寺同朋の会   
電 話 076(478)0846  
会 場 上市町横越 クロダ電機内クロポッケ

黒田電機 クロポッケまでの地図

至 上市 新相ノ木



クロダ電機 コミュニティー・カルチャールーム・クロポッケ  
〒930-0364 富山県中新川郡上市町横越25 TEL076-461-6630

## 毎月28日 午後2時から3時半 「玉永寺おつとめの会」を再開！

報恩講にておつとめする正信偈の練習会を再開しました。お誘いあわせご参加ください。

講師 玉永寺副住職 石川慧（富山別院掛役）  
会場 **富山市水橋小出52 玉永寺**  
参加費 無料



コロナウイルス感染対策

- 換気をして椅子の間隔を前後2メートル開けます
- 講師はフェイスシールドを着用します
- アルコール消毒液、ペーパータオルを設置します
- マスクをつけたままでする練習をします